

半蔵門線

(渋谷～押上(スカイツリー前))

沿線14駅のうち13駅で乗り換えが可能な、都心の鉄道ネットワークの中核を担う半蔵門線。再開発で変貌を続ける渋谷から東京スカイツリーがそびえる押上までを結んでいます。

1日平均輸送人員(2024年度)
東京地下鉄株式会社資料より

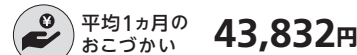
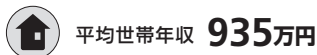
97.3万人



【利用者データ】

Data: ビデオリサーチ[SOTO+/ex2025]

※端数処理のため合計が100%にならない場合があります



【路線データ】

東京地下鉄株式会社資料より
(2025年3月末現在)

営業距離	駅数	運転所要時間	営業車両数	列車本数(平日)
16.8km	14駅	31分30秒	270両(10両×27編成)	574本



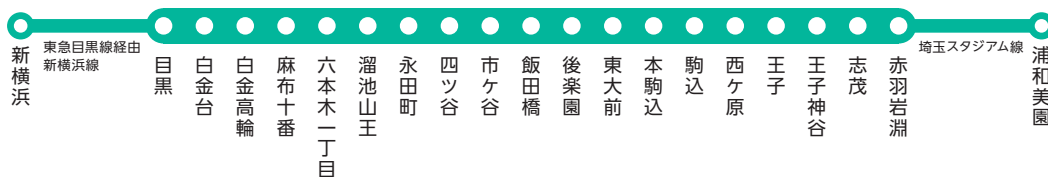
南北線

(目黒～赤羽岩淵)

沿線に個性的なエリアをもち、東急線、埼玉スタジアム線とも相互乗り入れする南北線。ビジネスだけでなく、ショッピングやレジャーを目的とした人々も利用しています。

1日平均輸送人員(2024年度)
東京地下鉄株式会社資料より

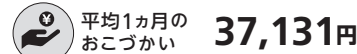
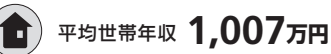
51.8万人



【利用者データ】

Data: ビデオリサーチ[SOTO+/ex2025]

※端数処理のため合計が100%にならない場合があります



【路線データ】

東京地下鉄株式会社資料より
(2025年3月末現在)

営業距離	駅数	運転所要時間	営業車両数	列車本数(平日)
21.3km	19駅	39分15秒	146両 (6両×19編成) (8両×4編成)	394本